

新刊

## 『13歳からの哲学探究

自分を知るための問いと対話』

ようすけ  
堀越耀介/監修

メイツ出版

¥100/シ

#考えるヒント

#哲学対話



「哲学」というと少し難しい気がするでしょうか？でも哲学では、「わかる」より「わからなくなる」方が良いといます。当たり前と思っていたことにふと疑問を持ったら、哲学に触れてみる機会かもしれません。

## 品川区立二葉図書館

〒142-0043 品川区二葉1-4-25 TEL:3782-2036 FAX:3782-9430

●開館時間●

月曜～土曜日 9:00～20:00

日曜日・祝日 9:00～19:00

●休館日●

第2木曜日 年末年始

特別整理休館日

発行:2026年2月

ティーンズブックリスト

# Green

今月のテーマ：出会い



2

February

人生で「この人と出会えてよかった」と思う相手はいるでしょうか。2月14日は、バレンタインデー。世界では恋人にかぎらず、家族や友人など大切な人への愛や感謝を、言葉や贈り物を通じて伝える日となっているようです。かけがえのない相手と出会った瞬間やきっかけにも、思いをはせる時期かもしれません。そこで今回は「出会い」が印象的な物語を集めてみました。



### 『ぼくにだけ見えるジェシカ』

アンドリュー・ノリス/作

めぐみ  
橋本 恵/訳

徳間書店



Y933/ノ

ゆうらい  
#幽霊

うつ  
#鬱

フランシスは、ファッション好きな男子。自分の部屋はファッション雑誌やミシン、マネキン、様々な服装の人形でいっぱいという、でも、意地悪な同級生にからかいの種にされ、学校で孤立していました。そんな時に会ったのが、フランシスにしか見えない幽霊のジェシカ。フランシスと同じくファッションが好きなジェシカは、初めて話が合う同世代の相手です。ふたりは、ずっと一緒に過ごすようになります。そのうち、他にもジェシカが見える子が現れたり、ジェシカが幽霊になった理由を知ろうとしたりする中で、それぞれに変化が訪れます。

辛い状況での出会いの奇跡や、自分を肯定し支えてくれる身近な存在のかけがえのなさを、しみじみと感じる物語です。

### 『ファミリーマップ』

FAMILY MAP』

おおぎやなぎちか/作

川野/絵

文研出版



Y913/オ

#血縁

### 『ぼくたちはまだ』

出逢っていない』

やつか すみこ  
八東澄子/著  
ポプラ社



Y913/ヤ

#金継ぎ

### 『キャンドル』

まさふみ  
村上雅郁/作

フレーベル館



Y913/ム

#進学

### 『すこしずつの親友』

Little by little, best friends』

もりの  
森埜こみち/著  
講談社



Y913/モ

#旅